

開館 10 周年特別展 佐川美術館所蔵 平山郁夫展 大唐西域画への道 会 期 2012 年 2 月 5 日(日)～2012 年 3 月 31 日(土)

平山郁夫は平和への祈りを込めた数々の優れた作品と、文化財保護活動による偉大な足跡を遺し、平成 21 年 12 月に逝去されました。自らの被爆体験から玄奘三蔵の苦難の歩みに思いを寄せ、仏教伝来の道程からシルクロードをテーマに描き続け、その集大成として奈良・薬師寺に「大唐西域壁画」を献納しました。本展覧会に出品される「大唐西域画」は、壁画の約四分の一の大きさで描かれた作品で、より多くの人々に玄奘三蔵の求道の軌跡を観てほしいという平山の願いと、画業の集大成へ至る深い情熱が込められています。

高崎市タワー美術館の開館 10 周年特別展として開催する本展覧会では、佐川美術館が誇る国内最大規模の平山コレクションから、「大唐西域画」を始めとする約 70 点の本画・素描を展覧し、最も愛された日本画家・平山郁夫の生涯と平和を追求し続けた活動をご紹介します。

会 場 高崎市タワー美術館（〒370-0841 高崎市栄町 3-23 電話 027-330-3773）

開 館 時 間 午前 10 時～午後 6 時（入館は午後 5 時 30 分まで）

金曜日のみ 午前 10 時～午後 8 時（入館は午後 7 時 30 分まで）

休 館 日 月曜日

会期中の休館日：2/6・13・20・27、3/5・12・19・26

観 覧 料 一般：700 円（600 円）、大高生：500 円（420 円）

- （ ）内は 20 名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方 1 名、65 歳以上の方、中学生以下は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

後 援 上毛新聞社、NHK 前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

企 画 協 力 産経新聞社

関 連 事 業

- 記念講演会「平山郁夫とともに」 平山美智子 3/10 14:00～
- 学芸員による作品解説会 2/5、2/18、3/3、3/17、3/25 14:00～